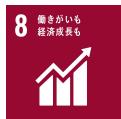


政策 01 未来をひらく人材を育て、確かな学びと文化が根付くまちづくり

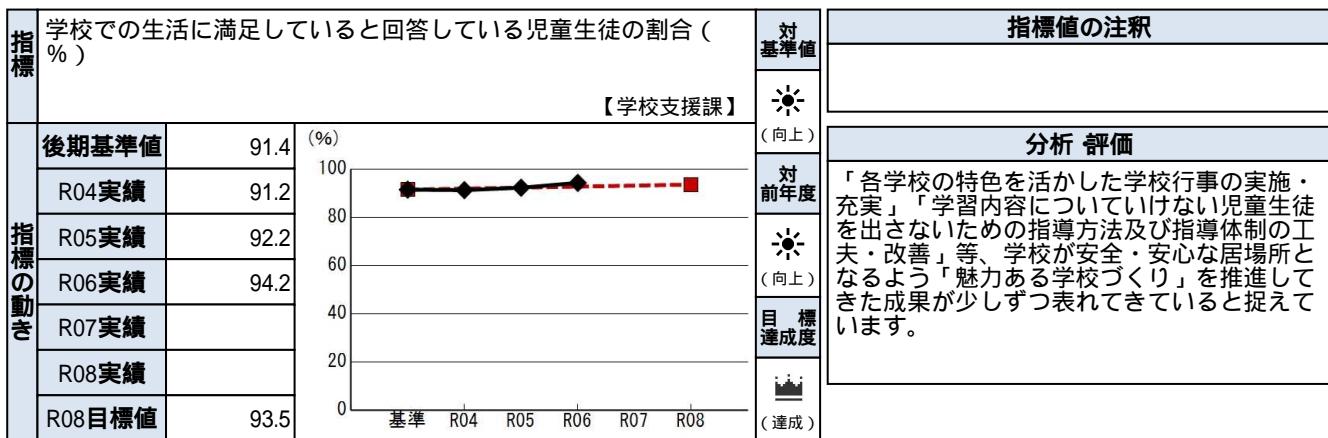
施策 02 学校教育の充実



あるべき姿

豊かな心と創造性をもち、はつらつとした学校生活を送っています。

施策の成果状況と評価



基本事業の成果状況と評価

基本事業01 確かな学力の向上

指標	学習に対して意欲をもっている児童生徒の割合（小学校4～6年）（%）						対基準値 （低下） 	対前年度 （低下） 	目標達成度 （低） 	指標値の注釈		
	【学校支援課】									分析評価		
指標の動き	後期基準値	81.6	(%)							主体的・対話的で深い学びを通した授業改善の取組、個別最適な学びや協働的な学びが一層充実し、学習意欲につながっていると考えられます。一方、学年が上がるほど、学習に対する苦手意識が定着する傾向にあり、目標値に達しなかった要因の一つになっていることが考えられます。		
	R04実績	86.3										
	R05実績	82.7										
	R06実績	80.1										
	R07実績											
	R08実績											
	R08目標値	91.0										

基本事業01 確かな学力の向上

指標	学習に対して意欲をもっている児童生徒の割合（中学校）（%）						対基準値 （低下） 	対前年度 （向上） 	目標達成度 （低） 	指標値の注釈		
	【学校支援課】									分析評価		
指標の動き	後期基準値	71.4	(%)							各学校が主体的・対話的で深い学びを通した授業改善に努め、学習者用端末の活用で効果的な取組の学校内外での共有で、生徒の学習意欲が引き出されていると考えられます。一方、学年が上がり、学習に対する苦手意識が定着しやすい傾向で、目標に達しなかった要因の一つになっていることが考えられます。		
	R04実績	68.3										
	R05実績	67.5										
	R06実績	67.9										
	R07実績											
	R08実績											
	R08目標値	77.0										

基本事業01 確かな学力の向上

指標	埼玉県学力・学習状況調査の正答率において、県平均を上回った学校の割合（小学校4～6年）（%）						対基準値 （低下） 	対前年度 （低下） 	目標達成度 （低） 	指標値の注釈		
	【学校支援課】									分析評価		
指標の動き	後期基準値	57.9	(%)							R5調査と比較してR6調査の実績値は大幅減となりました。解答形式が紙媒体からPCへと変更になり、児童がPC操作や解答の仕方に戸惑ったことが原因の1つとして考えられます。基準値や目標値に到達できるよう、引き続き本市指導方針に基づいた授業改善やICT活用能力の向上を図ります。		
	R04実績	47.2										
	R05実績	65.7										
	R06実績	50.0										
	R07実績											
	R08実績											
	R08目標値	60.0										

基本事業01 確かな学力の向上

指標	埼玉県学力・学習状況調査の正答率において、県平均を上回った学校の割合（中学校）（%）						対基準値 （向上） 	対前年度 （低下） 	目標達成度 （高） 	指標値の注釈		
	【学校支援課】									分析評価		
指標の動き	後期基準値	51.6	(%)							僅かに減少しましたが、R5調査は市町村で解答方法が紙とPCの選択式であり、双方で平均点に差が出る等、県平均に影響が出ていた可能性があります。PC解答で統一されたR6調査では、目標値に届かなかったものの、基準値を上回っており、指導方針に基づいた本市の取組の表れと捉えています。		
	R04実績	48.4										
	R05実績	60.9										
	R06実績	57.8										
	R07実績											
	R08実績											
	R08目標値	60.0										

基本事業02 心の教育の推進

指標	規律ある態度の児童生徒の割合（小学校4～6年）（%）						対基準値 △ (低下)	指標値の注釈
	【学校支援課】							
指標の動き	後期基準値	87.9	(%)	90	80	60	40	20
	R04実績	86.4		88	85	82	80	78
	R05実績	87.2		88	85	82	80	78
	R06実績	86.8		88	85	82	80	78
	R07実績							
	R08実績							
	R08目標値	93.0						

基本事業02 心の教育の推進

指標	規律ある態度の児童生徒の割合（中学校）（%）						対基準値 ☀ (向上)	指標値の注釈
	【学校支援課】							
指標の動き	後期基準値	90.1	(%)	100	80	60	40	20
	R04実績	89.2		92	88	85	80	78
	R05実績	90.8		92	88	85	80	78
	R06実績	92.0		92	88	85	80	78
	R07実績							
	R08実績							
	R08目標値	94.0						

基本事業02 心の教育の推進

指標	不登校児童の割合(小学校)（%）						対基準値 ☂ (低下)	指標値の注釈
	【学校支援課】							
指標の動き	後期基準値	0.50	(%)	5	4	3	2	1
	R04実績	0.60		0.8	0.6	0.4	0.2	0.1
	R05実績	1.14		1.2	1.0	0.8	0.6	0.4
	R06実績	1.29		1.2	1.0	0.8	0.6	0.4
	R07実績							
	R08実績							
	R08目標値	0.36						

基本事業02 心の教育の推進

指標	不登校生徒の割合(中学校)（%）						対基準値 ☂ (低下)	指標値の注釈
	【学校支援課】							
指標の動き	後期基準値	3.96	(%)	8	6	4	2	0
	R04実績	6.35		6.5	6.0	5.5	5.0	4.5
	R05実績	5.85		6.0	5.5	5.0	4.5	4.0
	R06実績	5.81		6.0	5.5	5.0	4.5	4.0
	R07実績							
	R08実績							
	R08目標値	2.92						

基本事業03 健康・体力向上の推進

指標	規則正しく、健康的な生活を送っている児童生徒の割合(毎日朝食を食べると回答) (%)						対基準値 ■ (向上)	指標値の注釈	
	後期基準値	R04実績	R05実績	R06実績	R07実績	R08実績		分析評価	
指標の動き	後期基準値	96.4						(向上)	
	R04実績	96.8						対前年度 ■ (向上)	
	R05実績	95.6						目標達成度 ■ (向上)	
	R06実績	96.5						R07実績	
	R07実績							R08実績	
	R08実績							R08目標値	
	R08目標値	98.0						各校において食育の推進が図られるとともに、よりよい生活習慣を身に付けるための指導及び保護者への啓発等が継続的に展開されていることが挙げられます。	

基本事業03 健康・体力向上の推進

指標	規則正しく、健康的な生活を送っている児童生徒の割合(1週間のうち1時間以上運動すると回答) (%)						対基準値 ■ (向上)	指標値の注釈	
	後期基準値	R04実績	R05実績	R06実績	R07実績	R08実績		R08目標値	分析評価
指標の動き	後期基準値	80.1						(向上)	
	R04実績	88.6						対前年度 ■ (向上)	
	R05実績	84.6						目標達成度 ■ (向上)	
	R06実績	85.6						R07実績	
	R07実績							R08実績	
	R08実績							R08目標値	
	R08目標値	85.0						保健体育授業の充実が図られ、健康や体力づくりへの関心が高まったと考えられます。	

基本事業03 健康・体力向上の推進

指標	新体力テストの5段階絶対評価で上位3ランク(A,B,C)の児童生徒の割合(小学校) (%)						対基準値 ■ (低下)	指標値の注釈	
	後期基準値	R04実績	R05実績	R06実績	R07実績	R08実績		R08目標値	分析評価
指標の動き	後期基準値	83.5						(低下)	
	R04実績	78.9						対前年度 ■ (低下)	
	R05実績	78.8						目標達成度 ■ (低下)	
	R06実績	77.4						R07実績	
	R07実績							R08実績	
	R08実績							R08目標値	
	R08目標値	87.0						体育授業や体育的諸活動が、コロナ禍以前の活動に戻りつつあるものの、十分でないことが要因として考えられます。	

基本事業03 健康・体力向上の推進

指標	新体力テストの5段階絶対評価で上位3ランク(A,B,C)の児童生徒の割合(中学校) (%)						対基準値 ■ (低下)	指標値の注釈	
	後期基準値	R04実績	R05実績	R06実績	R07実績	R08実績		R08目標値	分析評価
指標の動き	後期基準値	84.8						(低下)	
	R04実績	78.9						対前年度 ■ (低下)	
	R05実績	77.8						目標達成度 ■ (低下)	
	R06実績	79.7						R07実績	
	R07実績							R08実績	
	R08実績							R08目標値	
	R08目標値	85.0						コロナ禍を通して減少した運動習慣が、以前のように戻っていないことが要因として考えられますが、少しずつ回復傾向が見られます。	

基本事業04 学習環境の整備

指標	施設維持管理上の不具合による教育支障件数(件)		【教育総務課】	対基準値	指標値の注釈	
	(件)	(向上)				
指標の動き	後期基準値	0	(件)	対前年度	分析評価	
	R04実績	0		対前年度		
	R05実績	0		対前年度		
	R06実績	0		対前年度		
	R07実績			目標達成度		
	R08実績			目標達成度		
	R08目標値	0		達成		

基本事業05 小・中学校適正規模・適正配置の推進

指標	標準規模(12学級以上)小学校の割合(%)		【教育総務課】	対基準値	指標値の注釈	
	(%)	(低下)				
指標の動き	後期基準値	57.9	(%)	対前年度	分析評価	
	R04実績	61.1		対前年度		
	R05実績	55.5		対前年度		
	R06実績	47		対前年度		
	R07実績			目標達成度		
	R08実績			目標達成度		
	R08目標値	60.0		低		

基本事業06 学校・家庭・地域の連携と教育力の向上

指標	学校・家庭・地域が連携していると思う保護者の割合(%)		【学校支援課】	対基準値	指標値の注釈	
	(%)	(向上)				
指標の動き	後期基準値	73.7	(%)	対前年度	分析評価	
	R04実績	91.7		対前年度		
	R05実績	86.7		対前年度		
	R06実績	79.8		対前年度		
	R07実績			目標達成度		
	R08実績			目標達成度		
	R08目標値	95.0		中		

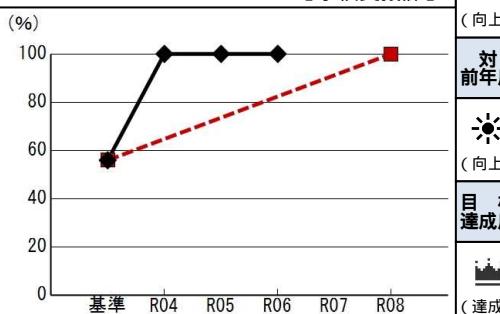
基本事業06 学校・家庭・地域の連携と教育力の向上

指標	学校応援団を含めた学校ボランティア数の児童生徒数に対する割合(%)		【学校支援課】	対基準値	指標値の注釈	
	(%)	(低下)				
指標の動き	後期基準値	30.4	(%)	対前年度	分析評価	
	R04実績	31.5		対前年度		
	R05実績	30.7		対前年度		
	R06実績	30.0		対前年度		
	R07実績			目標達成度		
	R08実績			目標達成度		
	R08目標値	46.0		低		

基本事業06 学校・家庭・地域の連携と教育力の向上

指標	研修や研究会での成果を教育活動に積極的に反映させていると回答した学校の割合(%)		対基準値  (向上)	指標値の注釈	
	後期基準値	55.9		分析評価	
指標の動き	R04実績	100.0	対前年度  (向上)	より参加者が受講しやすく効果的な研修となるよう、内容や実施方法等、さらには研修の在り方を検討し、リモートやオンデマンドの形態も活用しながら、各研修及び研究会の内容の充実を図ってきたことが挙げられます。	
	R05実績	100.0	目標達成度  (達成)		
	R06実績	100.0			
	R07実績				
	R08実績				
	R08目標値	100.0			

【学校支援課】



年度	値 (%)
基準	55.9
R04	100.0
R05	100.0
R06	100.0
R07	
R08	100.0